

く は

く は げ

予 げ 、
げ く げ く お はてげ
方 方

認

大腸癌における新たな病理的指標と Nomogram を用いた予後予測システムの確立

大腸癌の治療は様々な抗癌剤の登場により選択できる治療法は多様化してきています。本研究では大腸癌専門施設の共同研究において、現在世界的に用いられている癌の深達度、リンパ節転移の個数、遠隔転移の有無による癌の分類の概念を脱却した個別化予後予測システム、即ち多くの優良な予後因子を効果的に組み込み、個別の予後情報を提供し得る **predictiog9ram**

防衛医科大学校、東京医科歯科大学、愛知県がんセンター中央病院、帝京大学医学部附属病院外科

げ の 、

本共同自主研究に関わる全ての関係者は、対象者の個人情報を厳格に保護します。

担当医師が症例報告書および有害事象やその他の関連データを当該医療機関以外に提供する場合、対象被験者識別コードを付してそれを用いるなど第三者が個人を特定できないよう個人情報保護について十分配慮します。

本研究で対象となる大腸癌患者の FFPE 組織については別途割り当てられた番号を用い管理します。本共同自主研究の被験者となることを希望しない旨の申し出があった症例は除きます。

は げ げ げ 、 い 、 と く 、 お
の]、 の の 、 げ 、
] 、]

、

立
予 8 0 03-3964-1211